

スポーツくじ



# 北海道タレントアスリート発掘・育成事業会議



Talent ID Project  
**Hokkaido**

日にち:令和5年11月8日(水)

**HOKKAIDO TID**

北海道環境生活部スポーツ局スポーツ振興課

---

# 北海道タレントアスリート発掘・育成事業

## 1 事業概要

北海道の地域特性を生かした冬季競技「カーリング・スケルトン・バイアスロン」の3競技に特化し、有能な選手を発掘・育成し、日本代表（ナショナルチーム）入りを目指し（平成26年度（2014年度）より事業開始）

育成については、競技ごとに道内を数カ所のブロックに分けて、元オリンピック選手などによる育成プログラムを実施するほか、プログラムの品質向上や、指導者の資質向上等を目的とした集合プログラムも実施し、計画的・効果的に組んだ。

### <対象種目の選定>

企画公募（プロポーザル）を実施。6団体がエントリー  
選考委員会による書類審査、ヒアリングを実施し決定

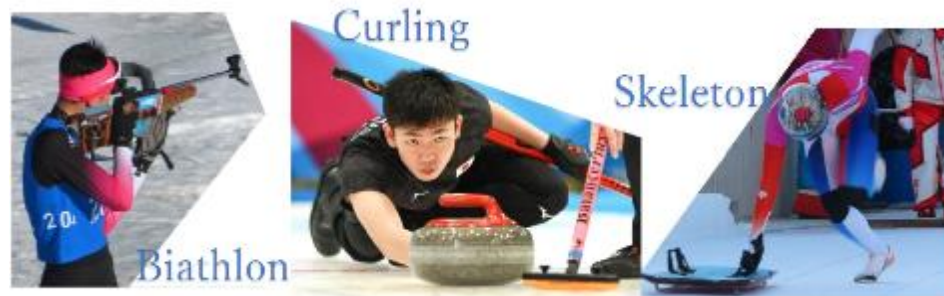
### <最終目標>

オリンピック出場（2022年・2026年・2030年）

### <めざすアスリート像>

アスリートとして**高い能力と品格**を備え、**ゆるぎない意思**と**卓越した努力**によって、日本を代表し**他者の目標**となる人物

### <育成対象>



H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
小学5年～ 中学1年	小学6年～ 中学2年	小学6年～ 中学3年	中学1年～ 高校1年	中学2年～ 高校2年	中学2年～ 高校3年	中学3年～ 高校3年	高校1年～ 大学1年	小学6年～ 高校2年	中学2年～ 高校3年

各競技10名程度



20才前後(2022年)

24才前後(2026年)

冬季オリンピック競技会の開催年度、選手のピーク  
年齢を逆算し対象年齢、育成期間を決定

**HOKKAIDO TID**

# 北海道タレントアスリート発掘・育成事業

## 2 タレント生の現状（推移）

	H26	H27	H28	H29	H30
1次選考会 参加者数	152名	81名	70名	31名	20名
2次選考会 参加者数	50名	50名	45名	-	-
認定数	25名 カーリング13名 スケルトン2名 バイアスロン10名	36名 (継続24名新規12名) カーリング17名 スケルトン8名 バイアスロン11名	25名 (継続20名新規5名) カーリング9名 スケルトン6名 バイアスロン10名	20名 (継続16名新規4名) カーリング7名 スケルトン2名 バイアスロン11名	20名 (継続19名新規1名) カーリング8名 スケルトン2名 バイアスロン10名

	R1	R2	R3	R4	R5
1次選考会 参加者数	19名	12名	18名	16名	9名
認定数	19名 (継続17名新規2名) カーリング10名 スケルトン1名 バイアスロン8名	12名 (継続12名) カーリング9名 スケルトン1名 バイアスロン2名	13名 (継続6名新規7名) カーリング12名 バイアスロン1名	9名 (継続4名新規5名) カーリング9名	8名 (継続8名) カーリング8名

※認定期間は1年ごと、選考は入れ替え選考、フィジカル、競技別の成績だけでなく、集団行動や作文、面接などのテストで人間性も重視した選考を実施

# 北海道タレントアスリート発掘・育成事業

## 3 育成プログラム

	地域別プログラム	集合プログラム	合同合宿
実施形態	各競技団体		3競技合同
頻度	夏季週2回以上 冬季週3回以上 月24時間以上（週6時間）	月1回程度（1泊2日）	年数回
会場	各競技団体育成拠点	札幌市等	札幌市等
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門種目トレーニング</li> <li>・フィジカルトレーニング</li> <li>・知的能力開発・育成P</li> <li>・身体能力開発・育成P</li> <li>・保護者サポートP 等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門種目トレーニング</li> <li>・フィジカルトレーニング</li> <li>・知的能力開発・育成P</li> <li>・身体能力開発・育成P</li> <li>・保護者サポートP 等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フィジカルチェック</li> <li>・知的能力開発・育成P</li> <li>・身体能力開発・育成P</li> <li>・アンチドーピング</li> <li>・栄養学</li> <li>・語学プログラム</li> <li>・競技観戦プログラム</li> <li>・トップアスリートの講話 等</li> </ul>
企画・運営主体	各競技団体	各競技団体	各競技団体のコーディネーターと道庁が合同で企画・運営

### <フィジカルチェック>

#### ■測定項目

身長・体重・座高・20m走・立ち幅跳び・フロントプランク・体前屈・  
上体起こし・20mシャトルラン

# HOKKAIDO TID



# 北海道タレントアスリート発掘・育成事業

## 4 その他の取り組み

### ■企業との連携

平成29年から3年間計画で大塚製薬株式会社と連携し科学的視点を取り入れたプログラムを展開。日本スポーツ振興センターが監修に入り、地域の人材を活用しながら質が高く、かつ確実にスキルを身に付けられるプログラムの開発を行った。令和2年度からは連携を継続しフォローアッププログラムを実施している。



### ■委託事業等の活用

平成28年度～30年度 日本スポーツ振興センター「アスリートパスウェイの戦略的支援委託事業を」北海道が受託、地域のタレントをナショナルタレントへと引き上げるためのコンソーシアムを東北地域等と形成。東北地域で発掘された選手と共に、国内外のキャンプに参加、地域や競技の枠を超えた育成を通じて、多くのタレントがナショナルタレントへと引き上がった。委託事業を通じて構築された拠点やネットワークを活用した育成を継続して実施している。

### ■中央競技団体との連携

多くのタレントがナショナルタレントへ引き上がり、より質の高い地域でのプログラムが必要となるため、NF指導者と密に連携を取り、情報共有を行いプログラム開発をおこなっている。



# 北海道タレントアスリート発掘・育成事業

## 5 主な戦績と成果

### ■全体

日本連盟強化指定選手輩出26名

第3回ユースオリンピック冬季競技大会日本代表輩出10名

### ■バイアスロン

第3回ユースオリンピック冬季競技大会出場

2023年ユース世界選手権大会出場

### ■カーリング

〈女子〉第39回日本カーリング選手権大会3位

〈女子〉第31回・29回日本ジュニアカーリング選手権大会優勝

〈男子〉第38回日本カーリング選手権大会準優勝

〈男子〉第30回日本ジュニアカーリング選手権大会優勝

第3回ユースオリンピック冬季競技大会混合団体準優勝

### ■スケルトン

第3回ユースオリンピック冬季競技大会5位

2022年日本プッシュスケルトン選手権大会準優勝



# 北海道タレントアスリート発掘・育成事業

## 6 選手の輩出状況 令和5年度8月現在

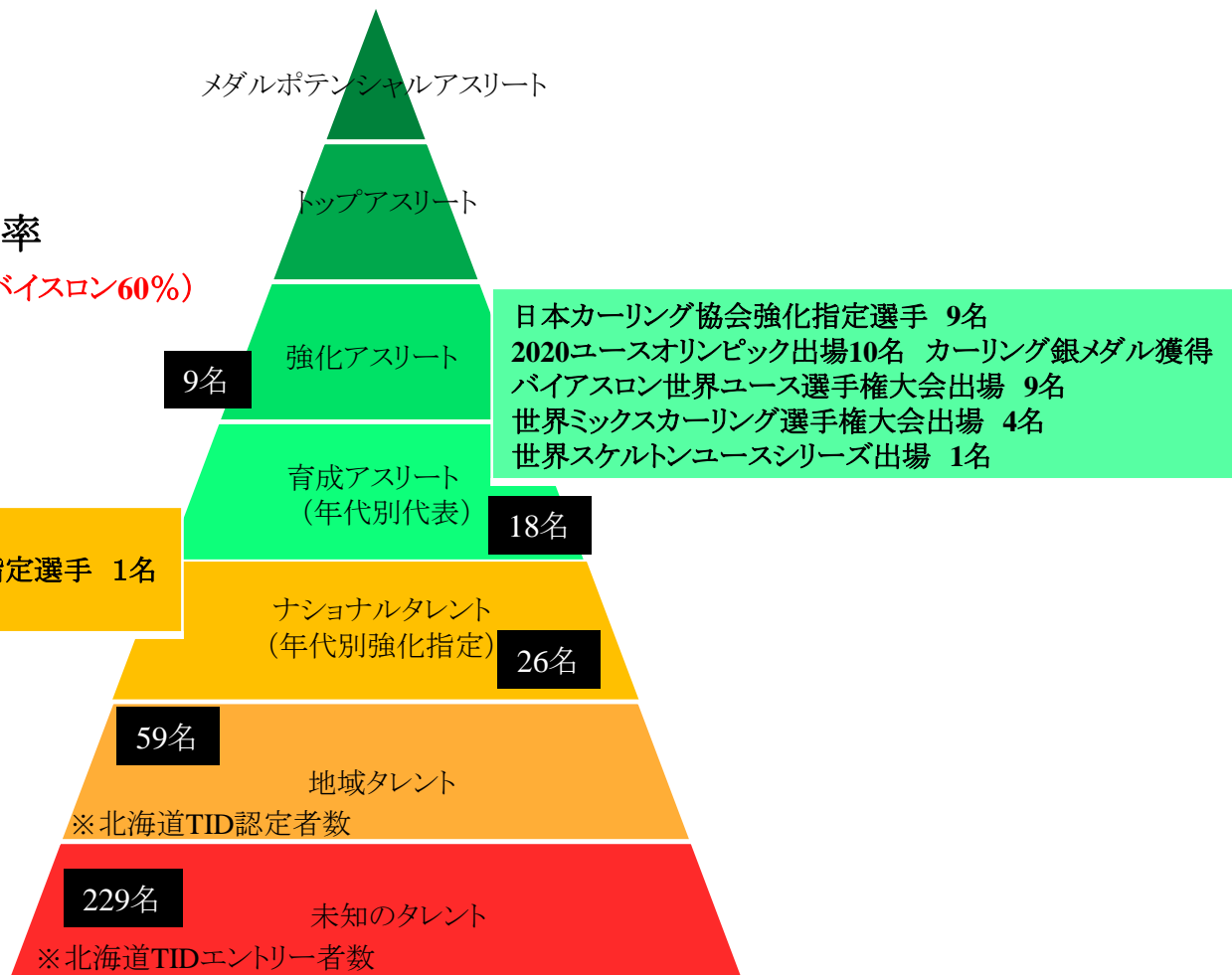
■事業開始（平成26年度）からの総実績

◆年代別日本代表選手輩出率

29%

◆年代別NF強化指定選手輩出率

44.1% (カーリング45.7%スケルトン11%バイスロン60%)



# 北海道タレントアスリート発掘・育成事業

## 7 長期育成計画達成度

カーリング	H26年度 2014	H27年度 2015	H28年度 2016	H29年度 2017	H30年度 2018	R1年度 2019	R2年度 2020	R3年度 2021	R4年度 2022	R5年度 2023
目標	ブロックジュニア 北海道ジュニア			ブロックジュニア 北海道ジュニア 日本ジュニア 地区予選(一般) 北海道選手権大会(一般) ユースオリンピック			日本ジュニア 優勝 世界ジュニア 地区予選(一般) 各ブロック選手権(一般) 北海道選手権(一般) 日本選手権(一般)			
結果	北海道ジュニア 出場			日本ジュニア 出場 北海道ジュニア 出場 北海道選手権 出場 ユースオリンピック 準優勝			日本ジュニア 優勝 世界ジュニア 北海道選手権 優勝 日本選手権 準優勝・3位			





# 北海道タレントアスリート発掘・育成事業

## 8 長期育成計画達成度

スケルトン	H26年度 2014	H27年度 2015	H28年度 2016	H29年度 2017	H30年度 2018	R1年度 2019	R2年度 2020	R3年度 2021	R4年度 2022	R5年度 2023
目標	プッシュ選手権 出場 ジュニアオリンピック 出場 日本選手権 出場			プッシュ 6位 世界ジュ ニア出場	プッシュ 6位 NAC出場	プッシュ 3位 NAC10位 ユース3位 WC出場	プッシュ 3位 NAC6位 WC20位	プッシュ 3位 WC20位	プッシュ 優勝 WC20位	プッシュ 優勝 WC15位
結果	ジュニアオリンピック 出場 日本選手権 出場			日本選手 権8位 JOC6位	プッシュ 9位	プッシュ 出場なし ユース5位	プッシュ 2位	プッシュ 2位 EC14位	プッシュ 2位	プッシュ 4位



**HOKKAIDO TID**

# 北海道タレントアスリート発掘・育成事業

## 9 長期育成計画達成度

バイアスロン	H26年度 2014	H27年度 2015	H28年度 2016	H29年度 2017	H30年度 2018	R1年度 2019	R2年度 2020	R3年度 2021	R4年度 2022	R5年度 2023
目標	全中5位			インターハイ5位 ユース3位			全日本5位 WC出場			
結果	全中3位			インターハイ8位 ユース52位			全日本5位 WC出場なし			

